



第70回定時総会

プラス改定で医療の未来を

第32期役員発足

協会は6月15日、横浜ベイシエラトンホテル&タワーズで第70回定時総会を開催。会員51名、役員24名の計75名が出席した(委任状1千963通)。議事では、2025年度活動方針案、保険医が安心して『より良い保険医療』を国民に提供できる『未来』を創る『診療報酬大幅引き上げを求める運動の展開』をはじめ全6議案が承認された。

医療費総枠拡大に向けた運動を

「2025年度活動方針案」は、二村副理事長が提案。医療機関経営が危機に陥る中、最重要課題に診療報酬の大幅プラス改定を掲げた。更に、▽健康保険証の復活、▽高額療養費制度見直しの撤廃、▽窓口負担ゼロへの取り組み等を含め、より良い保険医療を提供できるよう運動するとして、



田辺理事長

てほしいと激励、要望。小出一久先生(藤沢市・歯科)は、歯科会員減少の理由、再指導の増加と対策について質問した。執行部は、歯科は医療よりも新規開業が少なく、法人化や経営状況の悪化の影響があると答弁。指導対策は協会事業を継続するとともに、指導を受ける

側も請求に問題がないか確認することが重要とした。「2023年度決算」は、財政部長の竹下副理事長が報告。監査報告に立った鶴養監事は、財政運営と財政管理は適正だと報告した。「2025年度予算案」は、事業収支をマイナスで提案。診療報酬改定費用の計上が要因であり、各積立預金を取り崩して、全体収支はプラスになるとした。「第32期役員選出」は小泉聡選挙管理委員長が提案。候補者が定数内のためそのまま承認された。田辺理事長は、新たに原崇理事は副理事長に、小柳光仁先生(大和市・内科)は理事に、また、田中麻衣子事務局次長は事務局長に選出された。「決議・スローガン採択」は白土一人起草委員長が提案、採択された。

記念講演

生成AIは事務業務から

明確な指示で「嘘」防ぐ

議事に先立ち行われた記念講演では、京都大学医学部附属病院・眼科学教室の

佐渡恵奈氏と、フィッティングクラウド株式会社代表取締役(Co-CEO)共同開発の岡本和也氏が登壇。「開業医・協会業務等への生成AIの活用について」をテーマに講演した。



岡本氏



佐渡氏

まず、佐渡氏は生成AIの仕組みがわからなくても、事務業務には明日からすぐに使えるとする一方、カルテ作成等はカルテベンダーとの連携が必要とした。ChatGPTなどに代表される大規模言語

モデル(LLM)は、質問を分析してキーワードの次に来る確率が高い言葉を予測すると説明。しかし、言葉の「意味」は理解していないためハルシネーション(AIがつく嘘)が起りやすく、特に数字が苦手だとした。

カルテベンダーによる安全な環境作成なしにChatGPT等の無料サービスでカルテ作成等を行うことは、国外に医療情報を持ち出すことや安全ではないインターネットを介した医療情報のやりとりにあたり、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン(厚生労働省)」に違反すると指摘。臨床分野への活用には、医療情報が外部に流出せず、また生成AIに二次利用されない安全な環境の構築が必要とした。また、AIの嘘に基づき判断した場合、その責任は医師にあると注意喚起した。

さらに、より意図に即した回答を得るには、明確に指示(プロンプトエンジニアリング)することを推奨。また画像・動画・音声を含める生成AIとして、歯周精密検査等の音声入力、動画をjつて説明。その他、ハルシネーションが少ないモデルやOCRに特化したモデル等を用途別に紹介した。

*協会HPにて動画公開中



「人権」の観点から窓口負担を考える

窓口負担「ゼロの会」オンラインイベント



二村副理事長



田辺理事長



6月8日、医療費の窓口負担「ゼロの会」はオンラインイベント「みんなで語ろう窓口負担ゼロ～お金の心配なく医療にかかれる社会へ～」を開催。5回目の開催となる今回は兵庫県保険医協会を主催・主務地とし、神奈川・千葉・大阪歯科協会の共催。神奈川協会からは田辺理事長・二村副理事長が演者として参加した(詳細次号。下記QRコードより視聴可能)。



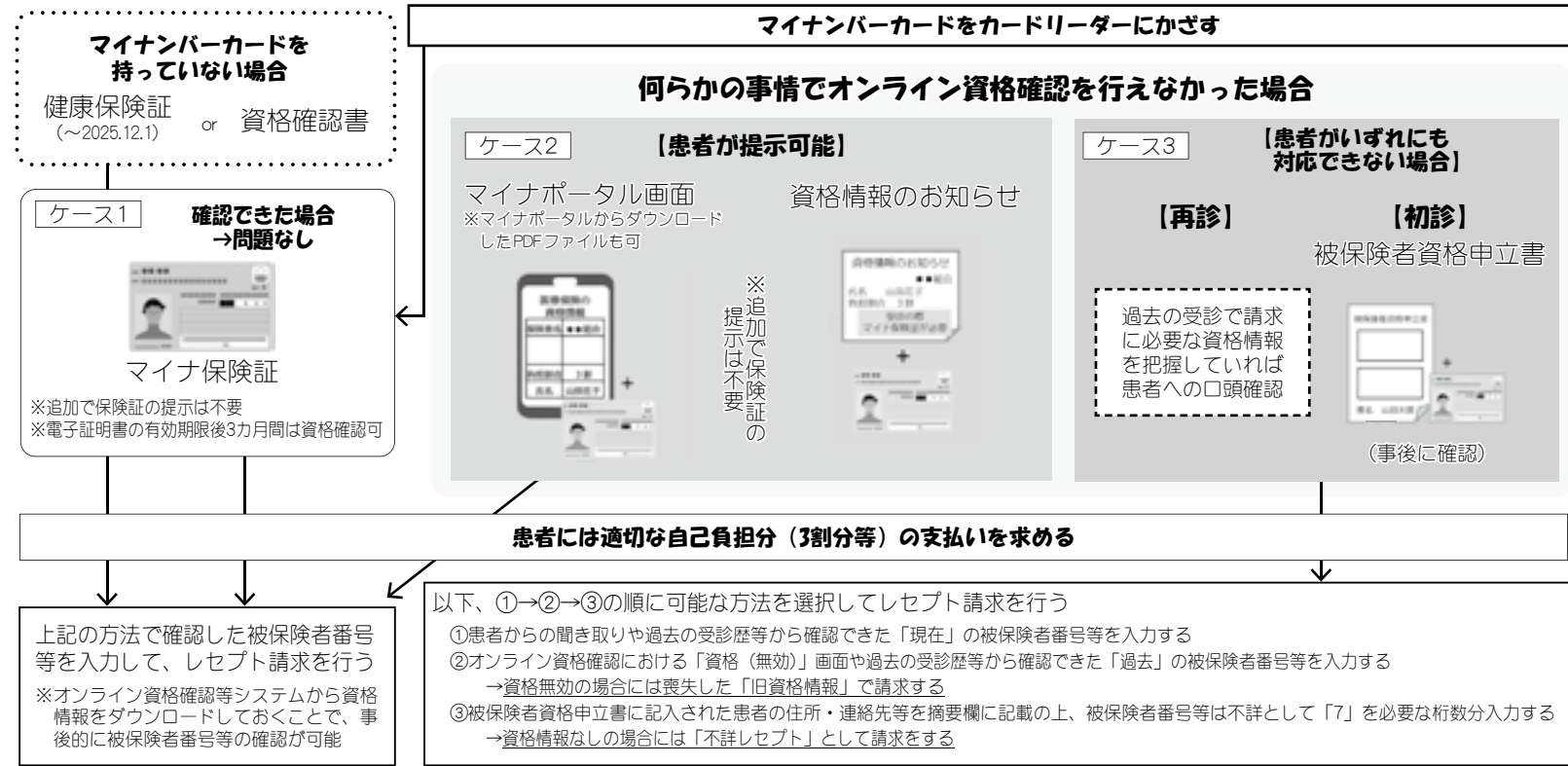
活動報告

quick reports

杏林往来

私たち協会会員が、日頃安心して充実した診療ができるのは、いつも会員に寄り添い、常に会員の為に尽力して下さっている協会事務局職員の皆様のおかげであると日々考えており、感謝の気持ちは筆舌に尽くし難い。協会と雇用契約を締結している職員が働きやすい職場環境を整備し、心身への負担がかららない支援体制を整えていくのも私たち会員の責務であろう。昨年三月の第三者委員会からの提言と昨年度の協会方針を受けて、労務関連法令遵守(労務コンプライアンス)委員会が設置され、本年六月からの運用となった。その目的は、職員から通報・相談されるハラスメント・心と身体の健康・個人情報・職場環境改善などの労務関連問題の解決、及び職場における心理的安心・安全性の確保と協会の公正かつ透明な運営の実現を目指すものである。匿名での通報・相談も可能であり、様々な受付方法を設けている。通報・相談を受けた場合は、委員会が通報・相談者が不利益な取り扱いをされないよう精査し、労務関連法令への抵触またはその疑いがあれば理事会等へ報告・対応案の提案・対処依頼をする。▼私たち会員及び目の前の患者さんの笑顔のためにも優秀な事務局の皆様が、心理的安全性を担保され、のびのびと、益々生き生きとキタキタと実力を発揮できる明るい職場となるための皆でありたい。

7月末以降保険証の経過措置が順次終了 診療の受付対応パターンは



政府は、2024年12月2日をもって従来の健康保険証を原則廃止。その後は最長1年間(今年12月1日まで)、経過措置として従来の健康保険証が使える運用となった。しかし、県下の市町村国保および後期高齢者医療制度における従来保険証の有効期限は今年7月末までとされており、8月以降は使用できなくなる。

ITに不慣れた後期高齢者には、資格確認書を全員に発行する対応を1年間行なう。

ただ、この「被保険者資格確認書」により、患者の自己申告での負担割合で徴収することとなる。なおこの申立書もマイナカードの提示が前提であることに注意が必要だ(ケース3)。

患者がマイナンバーカードを保険証として利用している場合、医療機関に備えられた顔認証カードリーダー等により、オンライン資格確認システムを通じて資格情報を取得することができ(上図・ケース2)。

ただしマイナカードの電子証明書の期限切れや暗証番号の不明、顔認証の失敗など、オンライン資格確認ができないケースも生じうる。その場合の対応は既に厚労省より示されており、協会ホームページにも掲載している。

オンライン資格確認ができない場合、マイナカードとともに「資格情報のお知らせ」または「マイナポータルの資格情報画面」を併せて確認する(ケース2)。

患者がいずれにも対応できない場合、過去の受診で請求に必要な資格情報を把握していれば、「変更がない旨の患者への口頭確認」で資格確認を行ったことになる。なお、そうした対応もできない初診患者などの場合は、「全額自費」でい

来の健康保険証が使える運用となった。しかし、県下の市町村国保および後期高齢者医療制度における従来保険証の有効期限は今年7月末までとされており、8月以降は使用できなくなる。

などの暫定的な運用も利用となる。しかし、県下の市町村国保および後期高齢者医療制度における従来保険証の有効期限は今年7月末までとされており、8月以降は使用できなくなる。

またマイナ保険証は電子証明書の有効期限が切れても、3カ月間はそのままオンライン資格確認が可能だ。更新しないまま3カ月が過ぎると、その後に電子証明書の更新を行ったとしてもオンライン資格確認を行つた場合には保険証登録をやり直す必要がある。マイナ保険証でなくなれば資格確認書が職権にて発行されるため、資格確認書の利用者はこれから増えていく可能性がある。

また患者には、資格確認書の申請や資格情報のお知らせの準備について、院内

他県の実情を見ると、東京都の渋谷区、世田谷区ではマイナ保険証保有の有無にかかわらず全員に資格確認書を発行するとしている。なお、6月6日の衆院厚労委員会では福岡厚労相も「自治事務なので最後は自治体の判断」と答弁している。マイナ受付が不安な国保加入者には、ひとまず資格確認書を申請したくよう医療機関側から説明することも、今後のトラブルを未然に防ぐ取り組みとして有効かもしれない。

マイナ保険証によるオンライン資格確認

紙レセプト請求の医療機関には、オンライン資格確認システムの導入は義務付けられていない。患者がマイナ保険証しか持っていない場合でも、上記のケース2またはケース3で対応できるため、高額な機器の導入は必ずしも必要ない。それでもなお資格確認が不安であれば、スマートフォンやタブレット端末などを使った資格確認の「簡易な仕組み(資格確認限定型)」を準備することもできる。

ただ、これには使用可能な機器の選定、医療機関等向け総合ポータルサイトでの利用申請やアプリのダウンロードおよびアクティベートの設定など、情報通信に関する相応の知識が必要となる。そのため対応する際には、信頼できる出入りの業者(ベンダーなど)や知人、オンライン資格確認コールセンター(0800-080-4583...通

話無料)などに連絡、活用された。

【紙レセプトの対応は】

【資格確認書(紙)による確認】

【医療機関の対策は】

【シリーズ時局講演会】

【医療料収入を増やし医療財源確保を】

【自民党・浅尾慶一郎議員】

【資格確認書の全員発行求め各市町村に陳情提出】

【矛盾を改善し、公平な制度を】

「シリーズ時局講演会」医療運動部会は今夏の参議院選挙へ、時局講演会を開催した。現職の国会議員を招き、医療・社会保障について講演いただいた。詳細は次の通り(第1〜4弾は6月25日号に掲載)。※講演会の記事は、各政党及び講師に可否を確認した上で掲載を行っています。

6月13日には浅尾慶一郎参議院議員(自民・環境大臣)が、「医療・社会保障を巡る考察」国民皆保険を維持するためにすべきこと」をテーマに講演。湯浅副理事長が司会を務め、会場・WEB合計で46名の参加があった。

浅尾氏は冒頭、「一議員としての見解」と前置きした上で、年金と健康保険について比較。GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)の運用が4年間で150兆円→250兆円と好調であり、年金の財政状況が改善したと言及。直近で成立した年金改革法ではこの運用益を充てるとした。一方医療保険では、厚生年金月額の上限を撤廃し、払金が全国一律で一本化される人(高額所得者)から

ているのに対し、現行の健康保険は保険者が多種多様であること、都道府県ごとで保険料率が異なること、医療アクセスが困難な自治体の方が保険料率が高い傾向にある矛盾(資金が低い確保するため)―等課題が多いとした。

これらの改善策と財源確保の方法として、①標準報酬月額の上限を撤廃し、払金の矛盾点を改善していくことも重要であるとの考えも示された。

質疑応答では、診療報酬が下がっており医療機関の経営状況が悪化していることや歯科の材料・技工士不足の問題について質問。要望が上がり、浅尾氏に意見を求めた。浅尾氏は財源を作る努力をし、公平な制度を作っていくなければならないと述べた。

研究会案内

※研究会に会場参加の際は、マスク着用・手指の消毒等の感染症対策にご協力ください。また発熱症状等がある場合は参加をお控えください。

※必ず事前にお申込みください。

※新型コロナウイルス感染拡大や天災等により、急遽開催形式を変更または中止させていただく場合がございます。その場合は当会HP「いい医療ドットコム」にて適宜お知らせします。予めご承知おきます。

※協会行事においては、その模様を写真撮影し、記事とともに機関紙に掲載することがありますので予めご了承ください。

神奈川県保険医協会

Q 検索

WEB参加の申込みは、協会HP「いい医療ドットコム」のイベントカレンダーからできます。「神奈川県保険医協会」で検索を！

7月12日(土)午後6時～

協会行事予定

7月7日
～7月17日

7月7日(月) 講習会10時。
新聞編集会議19時。
7月8日(火) 政策部会19時30分。
総務部会19時30分。
7月9日(水) 横須賀支部幹事会・納涼
学術部会19時30分。県央
支部幹事会20時。湘南支部幹事
7月10日(木) 会19時30分。
第2回理事会19時30分。
7月11日(金) 医療費相談室14時。歯科
新聞部会19時30分。相模
原支部幹事会20時。新聞編
7月12日(土) 集会議19時。医療運動部
臨床懇話会18時。会19時30分。
7月13日(日) 7月17日(木) 共済部会17時。歯科保険
歯科新規指定医講習会9
時30分。歯科新規指定医

臨床懇話会

形成外科が日常的に扱う疾患と対処法を知ることにより、実は内科をはじめ多くの診療科の先生にとつて、使い勝手のよい助手になり得るということ、様々な症例を供覧してお話させていただきます。

ところ 協会の会議室・WEB併用

テーマ 「オフィスサージャリーとしての形成外科」

講師 湘南台青木形成外科クリニック 院長
横浜市立大学医学部

臨床教授 青木 文彦氏

参加対象 会員(医療機関スタッフ・ご家族も可)

参加方法 ①か②いずれか

①協会の会議室・定員120名

②WEB参加：下記QRコード

もしくは協会HP



※日医生涯教育講座CCC「9(医療情報)」1単位

【医籍番号の入力について(下記「重要」参照)】

お申込み 研究部

7月30日(水)午後7時～

共済セミナー

ところ 協会の会議室・WEB併用
テーマ 「ドクターとして最低限知っておきたいお金の知識【2025年版】」

講師 東京海上日動あんしん生命保険㈱ 横浜支社
エグゼクティブ・ライフパートナー

ロイヤルメンバー 石原 香介氏

参加対象 会員(医療機関スタッフ・ご家族も可)

参加方法 ①か②いずれか

①協会の会議室

②WEB参加：下記QRコード



※2025年度より、「講演会は参加できないが、別日で講師に個別相談したい」といったお声を受け、講演会に不参加でも無料個別相談が可能となりました(日程は講師と個別調整となります。その場合でも、まずはウェブナーからご連絡をお願いします。個別相談のお申込みの場合でも、当日セミナーのリマインドメールは送られてきますがその点ご容赦願います。

※講演の後日配信はございません。当日リアルタイムでご覧ください。

お申込み 共済部・㈱神保協

7月15日(火)午後7時30分～

第636回月例研究会

腎機能の指標として用いられている推算糸球体濾過量(eGFR)は変動が大きく、経時的な腎機能評価には不向きです。今回、市立天津市民病院の中澤先生をお招きし、eGFRの長期推移を一括表示できる「LTEP・エルテップ」の有効性について詳しく解説いただきます。

ところ 協会の会議室・WEB併用

テーマ 「腎機能の見方が変われば未来が変わる！

—Long term eGFR plot (LTEP)をすべての診察室へ—」

講師 市立天津市民病院 内科診療部長

(腎臓内科部門) 兼 血液浄化部

診療部長

中澤 純氏

参加方法 ①か②いずれか

①協会の会議室・定員120名

②WEB参加：下記QRコード

もしくは協会HP



※日医生涯教育講座CCC「24(浮腫)」1.5単位

【医籍番号の入力について(下記「重要」参照)】

お申込み 研究部

8月7日(木)午後7時～

歯科臨床研究会

Gothic Arch描記装置は、1901年ごろのGothicによる研究に端を発し、現在でも臨床で用いられている顎機能検査の一つである。簡便かつ経済的に口腔機能を評価でき、補綴装置製作に不可欠な咬合器への応用も可能であることから、下顎位や咬合位の設定・評価に有用である。近年の高性能な顎運動測定装置に比べ、操作性や費用面で優れる点も多く、臨床においてはそれに匹敵する価値を持ち得る。今回は、基本からデジタル応用までを臨床的視点で考察する。

ところ 協会の会議室・WEB併用

テーマ 「ゴシックアーチ検査

—Gothic Arch描記から読み解く顎機能と咬合の関係—」

講師 鶴見大学歯学部

クラウンブリッジ補綴学講座

教授

小川 匠氏

参加対象 会員(医療機関スタッフ・ご家族も可)

参加方法 ①か②いずれか

①協会の会議室・定員50名

②WEB参加：下記QRコード

もしくは協会HP

よりお申込み



※講師は来場予定です。

お申込み 歯科研究部

研究会参加費について

※「重要神奈川県医師会の要請により、日医生涯教育講座(CCC)の単位取得を希望する場合は、①性別、②医籍登録番号、③医師会会員の場合は所属都市医師会名の登録が必須となります(25年4月より変更)。未入力・入力間違い等不備がある場合、単位を取得いただけませんのでご注意ください(忘れ入ります)。当会は一切の責任を負いかねます。なお会場参加の場合はFAX申込時に所定の欄にご記載ください。

研究会参加費について

特に記載のない研究会、講習会の参加費は無料です。参加費をいただく研究会は、電話でお申込みの上、郵便口座に参加費をお振込みください。尚、通信欄に①研究会名、②医療機関のご連絡先を必ずご記入ください。

郵便口座名 神奈川県保険医協会 口座番号 00260・2・2220

協会へお越しの皆様へ(お願い)

協会に駐車場はございません。ご自身で駐車場を確保いただくか、公共交通機関をご利用ください。

※QRコードは携帯アプリの登録商標です。

会場参加のお申込み・お問合せは、協会事務局(TEL:045-313-2111)までご連絡ください



無料動画配信を協会HP「いい医療ドットコム」にて行っています(右QRコード)。ぜひご視聴ください！
※下記は一例です。一部コンテンツの視聴には会員限定のパスワードが必要です。ご存じでない方は☎045-313-2111まで。



【共済セミナー】

投資トラブルを防ぐための注意点
講師：公益社団法人
全国消費生活相談員協会
萩原 規子氏



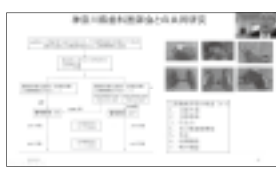
【在宅医療・介護セミナー】

2025年地域包括ケアシステムを
検証するー2040年に向けてー
講師：西神奈川ヘルスケアクリニック
院長 赤羽 重樹氏ほか



【医科】 臨床懇話会

若年性線維筋痛症の病態と
不登校について
講師：湘南よこた医院
院長 横田 俊平氏



【歯科】

歯科臨床研究会

『オーラルフレイル』と『口腔機能
低下症』の取り組みのポイント
講師：神奈川歯科大学歯学部
特任教授 玉置 勝司氏



【医科】

個別指導について

医科会員向けに、新規及び通
常個別指導共通の個別指導対
策の動画を作成しました。動
画は3章に分かれています。

<長寿会員表彰> (順不同・敬称略・年齢は2025年5月31日現在)

◆満80歳以上で会員歴20年以上 (合計29名)

地区	年齢	氏名
横須賀市	80	三上 剛志
横須賀市	80	井上 忠孝
横浜市旭区	80	得平 卓彦
横浜市旭区	85	多羅尾 和郎
横浜市金沢区	80	二瓶 東洋
横浜市金沢区	80	中村 勝年
横浜市金沢区	80	渡部 迪男
横浜市戸塚区	80	新海 行子
横浜市戸塚区	80	新海 毅
横浜市神奈川区	80	田中 勝

◆満70歳以上で会員歴10年以上 (合計148名)

地区	年齢	氏名
綾瀬市	70	佐々木 淳一
伊勢原市	70	須藤 宣弘
伊勢原市	70	大跡 典子
伊勢原市	70	小綿 一平
横須賀市	70	村瀬 俊
横須賀市	70	濱田 慶一
横須賀市	70	宮入 昌明
横須賀市	74	吉田 信明
横須賀市	70	鈴木 稔
横浜市旭区	70	土屋 穂秋
横浜市磯子区	70	鎌田 一美
横浜市栄区	70	久保井 宏
横浜市栄区	70	濱田 薫
横浜市金沢区	70	池川 明
横浜市金沢区	70	東邑 書憲
横浜市戸塚区	70	山本 雅則
横浜市戸塚区	70	若杉 純一
横浜市戸塚区	70	藤原 誠一郎
横浜市戸塚区	70	小川 博康
横浜市戸塚区	73	上田 隆博
横浜市港南区	70	前田 眞琴
横浜市港南区	70	岩白 均
横浜市港南区	70	秀島 学
横浜市港南区	70	漢那 颯
横浜市港北区	70	鈴木 悦朗
横浜市港北区	70	大川 尚美
横浜市港北区	70	岩波 正陽
横浜市港北区	70	佐倉 肇
横浜市港北区	70	椎橋 俊介
横浜市港北区	70	林 孝平
横浜市港北区	70	井上 冬彦
横浜市港北区	70	國本 雅也
横浜市神奈川区	70	松澤 秀樹
横浜市神奈川区	70	陣内 洋
横浜市神奈川区	70	湯田 宏
横浜市神奈川区	70	末永 直
横浜市神奈川区	70	山口 龍之進
横浜市神奈川区	83	郭 水泳
横浜市神奈川区	70	與儀 實夫
横浜市瀬谷区	70	高畑 喜延
横浜市西区	70	増田 英明
横浜市青葉区	70	平元 周
横浜市青葉区	70	木崎 宏史
横浜市青葉区	70	井本 崇晃
横浜市青葉区	70	北山 隆
横浜市青葉区	70	江並 朝猛
横浜市青葉区	70	関山 和彦
横浜市泉区	70	江口 幸壽千
横浜市泉区	70	土屋 雅則
横浜市中区	70	三道 由起子

地区	年齢	氏名
横浜市青葉区	80	伊藤 喜一
横浜市鶴見区	80	徳田 博正
横浜市鶴見区	80	古賀 一誠
横浜市鶴見区	85	野村 修三
横浜市南区	80	清水 保雄
横浜市南区	80	原 貞夫
横浜市保土ヶ谷区	80	今井 健
鎌倉市	80	又吉 勝男
厚木市	80	後藤 典彦
三浦市	80	今村 直樹

地区	年齢	氏名
小田原市	80	山田 洋介
川崎市宮前区	80	長又 義直
川崎市宮前区	80	山本 穰
川崎市川崎区	80	高良 憲光
川崎市多摩区	80	横田 嘉郎
相模原市中央区	80	菊池 信弥
相模原市南区	80	山本 千鶴子
大和市	80	境 敏秀
藤沢市	82	白木 桃子

地区	年齢	氏名
川崎市宮前区	70	片山 昌美
川崎市幸区	70	真下 好勝
川崎市幸区	70	落合 尉裕
川崎市高津区	70	山下 哲司
川崎市高津区	70	緒方 庸男
川崎市高津区	70	上田 裕司
川崎市高津区	70	泉 博一
川崎市川崎区	70	望月 明子
川崎市川崎区	70	望月 元博
川崎市川崎区	70	倉田 眞行
川崎市川崎区	70	内海 通
川崎市多摩区	70	古河 哲哉
川崎市中原区	70	渡邊 富博
川崎市中原区	70	加藤 和裕
川崎市中原区	70	石井 晶子
川崎市中原区	70	松下 勲夫
川崎市中原区	70	藤村 昭子
川崎市麻生区	70	小野木 恵子
相模原市中央区	70	羽田 和正
相模原市中央区	70	林 玲子
相模原市中央区	70	土屋 敦
相模原市南区	70	武宮 宗康
相模原市南区	70	瀧島 常雅
相模原市南区	70	加藤 茂樹
相模原市南区	75	鎌田 貢壽
相模原市緑区	70	岡部 聰
相模原市緑区	70	横田 行史
足柄下郡湯河原町	76	セフィヤイカバノシタケ
足柄下郡湯河原町	76	山口 寛
大和市	70	向井 治文
大和市	70	佐藤 壽男
大和市	70	芦田 治
大和市	70	齊藤 清一
藤沢市	70	関本 健人
藤沢市	70	加藤 丈雄
藤沢市	70	谷口 定路
藤沢市	70	吉村 恵理子
藤沢市	70	満山 大吉
藤沢市	70	上野 則之
藤沢市	70	野村 毅
藤沢市	70	一戸 安範
藤沢市	70	三浦 正彦
藤沢市	70	小林 邦芳
平塚市	70	菊池 英之
平塚市	70	三浦 敏洋
平塚市	70	松井 宏榮
平塚市	70	森 直樹
平塚市	75	須賀 孝夫

<功労者表彰> (順不同・敬称略)

◆役員 (合計2名)

役職	氏名	医科・歯科	在任年数	就任の年
副理事長	竹下 義仁	歯科	5期10年	2015年
理事	井上 恵美	歯科	5期10年	2015年

◆評議員 (合計15名)

地区	氏名	医科・歯科	在任年数	就任の年
横浜一北	池田 威	医科	10期20年	2005年
横浜一東南	清水 保雄	医科	10期20年	2005年
横浜一東南	若栗 直子	医科	10期20年	2005年
県央	高野 恵雄	医科	10期20年	2005年
西湘	須田 民男	医科	10期20年	2005年
川崎	宮脇 誠	医科	5期10年	2015年
横浜一北	葉 紹誠	歯科	5期10年	2014年
横浜一東南	別部 智司	歯科	5期10年	2014年
横浜一東南	羽田 京太郎	歯科	5期10年	2014年
横浜一東南	佐藤 恭道	歯科	5期10年	2015年
横浜一西南	石川 茂樹	歯科	5期10年	2014年
横浜一西南	藤倉 純子	歯科	5期10年	2014年
湘南	土屋 忠久	歯科	5期10年	2015年
湘南	松井 静	医科	5期10年	2015年
相模原	伊藤 淳	医科	5期10年	2015年

来賓・祝電・メッセージ一覧

来賓 (順不同・敬称略)

【医師会・歯科医師会】

横浜市医師会会長・戸塚武和、厚木医師会会長・三宅正敬、横浜市青葉区医師会会長・山本俊夫、横浜市旭区医師会会長・岡田孝弘、横浜市神奈川区医師会会長・岩田篤人、横浜市港北区医師会会長・鈴木悦朗、横浜市栄区医師会会長・内山智明、横浜市瀬谷区医師会会長・武岡裕文、横浜市都筑区医師会会長・深澤立、横浜市中南区医師会会長・東都千

【友誼団体】

神奈川県医療労働組合連合会書記長・柏木哲哉、神奈川県建設労働組合連合会書記次長・内藤賢介、川崎公害病患者と家族の会会長・丹

【顧問】

馬車道法律事務所弁護士・佐伯剛、同法律事務所弁護士・小賀坂徹、同法律事務所弁護士・中込竜司、同法律事務所弁護士・菊池遼、

【業者】

有限会社ホテイ産業研究所代表取締役・白石工

同法律事務所弁護士・河田慧佑、税理士法人コンフィアンス税理士・益子良一、稲葉税理士事務所税理士・稲葉啓

【生保会社】

川崎市市長・福田紀彦、相模原市市長・本村賢太郎、平塚市市長・落合克宏、鎌倉市市長・松尾崇、藤沢市市長・鈴木恒夫、小田原市市長・加藤憲一、茅ヶ崎市市長・佐藤光、逗子市市長・桐ヶ谷寛、秦野市市長・高橋昌和、厚木市市長・山口貴裕、大和市市長・古谷田力、伊勢原市市長・萩原鉄也、海老名市市長・内野優、座間市市長・佐藤弥斗、綾瀬市市長・橘川佳彦、葉山町町長・山梨崇仁、大井町町町長・小田眞一、山北町町町長・湯川裕司、箱根町町長・

【生命保険会社】

明治安田生命保険相互会社社長・永島英器、富国生命保険相互会社代表取締役社長、長

【自治体】

祝電・メッセージ (順不同・敬称略)

勝俣浩行、湯河原町町長・内藤喜文

長・渡部毅彦、太陽生命保険株式会社取締役専務執行役員・下屋敷縁

科保険医協会、兵庫県保険医協会、奈良県保険医協会、和歌山県保険医協会、鳥取県保険医協会、島根県保険医協会、広島県保険医協会、

生花 (敬称略)

横浜市医師会会長 戸塚武和



◆休保委員 (合計1名)

地区	氏名	医科・歯科	在任年数	就任の年
横浜市港北区	藤田 敬一	医科	15期30年	1995年

◆部員 (合計1名)

役職	氏名	勤続年数	在任年数	就任の年
歯科保険診療対策部	井上 達雄	歯科	10期20年	2005年

<研究会精勤証授与>

(合計30名) (参加回数順・敬称略)

地区	医科・歯科	氏名	参加回数
相模原市南区	医科	小原 信夫	33
横浜市保土ヶ谷区	医科	川崎 博通	31
川崎市麻生区	歯科	山鹿 高義	29
横浜市神奈川区	歯科	水谷 成孝	27
平塚市	医科	堀江 忍	25
横浜市青葉区	医科	石神 昌昭	25
横浜市泉区	医科	野口 浩男	23
横浜市栄区	医科	中田 靖	23
横浜市旭区	医科	中田 譲	22
藤沢市	歯科	山崎 俊義	22
横浜市鶴見区	医科	堀田 英夫	22
横浜市泉区	医科	三谷 和彦	21
横須賀市	医科	相馬 民太郎	21
横浜市金沢区	歯科	関口 武三郎	20
横浜市栄区	医科	水口 一郎	20
小田原市	医科	菱木 俊匡	19

※研究会精勤証とは、研究部・学術部・歯科研究部の開催する研究会に2024年6月から25年5月までの1年間で15回以上参加していただいた先生を対象に発行する認定証です (2023年度より10回⇒15回へ変更となりました)。

地区	医科・歯科	氏名	参加回数
横浜市泉区	医科	宮澤 要一郎	18
横浜市港北区	医科	岩森 基猛	18
横浜市都筑区	医科	笠間 正文	18
横浜市泉区	医科	有馬 瑞浩	18
川崎市幸区	歯科	池田 美智子	17
横浜市都筑区	歯科	村田 眞	17
藤沢市	医科	丹下 祐一	17
藤沢市	医科	及川 直樹	16
横浜市港北区	歯科	浜 いつ子	16
藤沢市	歯科	森谷 浩司	15
横浜市瀬谷区	医科	橋本 治	15
横浜市青葉区	医科	西山 玄洋	15
横浜市都筑区	医科	松原 貴規	15
横浜市港北区	医科	露木 俊	15

写真で綴る 第70回定時総会

福引会

当選おめでとうございます！

表彰式

功労・長寿・研究会精勤者に表彰状・証書を授与



特賞
当選

Panasonic 宅配ボックス
COMBO-LIGHT
ミドルタイプ
横浜市鶴見区 小泉 聡先生



小沼 博先生



児島 真一先生



山鹿 高義先生



前原 寛子先生



山口 景子先生



懇親会



▲(左から) 横浜市医師会・戸塚 武和会長、厚木医師会・三宅 正敬会長、横浜市青葉区医師会・山本 俊夫会長、横浜市旭区医師会・岡田 孝弘会長、横浜市神奈川区医師会・岩田 篤人会長、横浜市港北区医師会・鈴木 悦朗会長



▲(左から) 横浜市栄区医師会・内山 智明会長、横浜市瀬谷区医師会・武岡 裕文会長、横浜市中区医師会・深澤 立会長、横浜市南区医師会・東都 千春会長、横浜市旭区歯科医師会・江口 康久万会長、神奈川県病院協会・吉田 勝明会長



今回、百七十八名の皆様とともに長
寿会員表彰を受賞致しましたことを心
より喜んでおります。

長寿会員表彰(70歳)
一人として
相模原市南区 鎌田 貢壽

私の内科医としての診療は五十年目に入りました。五十年前の疾患の理解や薬剤を振り返ると、今日の医学・医療の進歩には驚嘆致します。糖尿病、高血圧の治療薬を見ても、発症機序に

基づく多くの薬剤が開発されて、血糖値や血圧の正常化が可能になりました。他の多くの分野も同様で、最新の知識を吸収して使用することで患者さんの状態を大きく改善させ、病気の進行の停止、治療さえ望めるようになりました。

このような時代に臨床医として働ける楽しさと喜びは、診療を続ける原動力になります。受賞者の皆様とともに、長年の経験に新しい知識を加えて、今後も患者さんの人生を支援してゆきたいと思っております。



長寿会員表彰(80歳)
長寿会員表彰者からの一言
横浜市南区 原 貞夫

この度は、長寿会員のお祝いをして戴きまして有難うございました。八十歳といいますが、現在、ほぼ日

本人男性の平均寿命(八十一・〇九歳)になります。

私もいつまで元気でいられるかわかりませんが、もう少しは地域医療のために、お役に立ちたいと思っております。

私は四十六年前、横浜市南区に整形外科医院を開業後、保険医協会に入会し、勉強会の座長や講演会の司会をし

たり、積極的に活動に参加して参りました。その後、評議員、休業保障委員会の委員長を長く務めさせていただきました。

医師も残念ながら病に倒れた時には、休業せざるを得ません。委員会として先生方の書類を審査し、可能な限り加入者の身になって案件を処理して参りました。

様々なIT技術などの進歩、導入に追いつけず、閉院を選択しなければならぬ開業医も多くなってきたという事です。

今後、老齢医師にも優しい医療環境であります様に、願っております。

功労者表彰
本会会務における
素晴らしい事務局

横浜市港南区 別部 智司

思い起こせば10年前に評議員に任命されて以来、本会の総会や評議員会など、重要な決議に関わってきました。これらの会議がスムーズに行われたことが、ある時、事務局の方々がスムーズな運営をしていくことに気が付きました。他の各種会議の会場設営も、いつも落ち度なく進められました。

一方、私事になりますが、保団連医

療研究フォーラムの発表の準備や、歯科・口腔外科領域の漢方研究会の講演中に、PCTトラブルが発生したことがありました。その際も事務局の迅速な対応で、滞りなく講演を終えることができました。

評議員になってみて、一般会員の時には気が付かなかったことで、事務局がいともスムーズな運営のために、努力されていることに気が付くことができました。

今では優秀な事務局に感謝しつつ、スムーズな会議に臨んでいます。

2025参議院選挙 政党アンケート結果

7月20日投開票の参議院選挙にあたり、協会は各政党・会派に対し9項目のアンケートを実施した。アンケートの実施期間は6月10日～6月26日とし、FAX、返信用封筒またはメールで回答とした。

依頼文には、期日までの未回答は「無回答」と解すること、結果は協会機関紙等で公表する旨を明記した。アンケートは6月10日付で総務省に届出のある下記11党に送付した（下表はあいうえお順）。

質問項目【問1】次期（2026年度）診療報酬の改定率についてどのようにお考えですか。〈プラス改定すべき／マイナス改定とすべき／現状維持（±0%）／その他〉【問2】公的医療費に占める「国庫負担」割合（25.3%・2021年度）についてどのようにお考えですか。〈増やす必要あり／今のままでよい／減らす必要あり／その他〉【問3】受診時の窓口負担（現役世代:3割）について、どのようにお考えですか。〈軽減すべき／今のままでよい／増やすべき／その他〉【問4】OTC類似薬（風邪薬、痛み止め、消化器官用薬等）の保険給付についてどのようにお考えですか。〈今まで通り保険で給付すべき／保険給付から除外すべき／その他〉【問5】従来の健康保険証の新規発行が停止されましたが、このことについて、どのようにお考えですか。〈マイナ保険証に一本化すべき／従来の保険証も使い続けられるようにすべき／その他〉【問6】医療は非課税のため、医療機関が最終消費者となり仕入れ分の消費税を負担する「損税」が発生しています。この解決方法をどの様にお考えですか。〈課税化してゼロ税率を適用／課税化して軽減税率を適用／課税化して現行税率で徴収／非課税のまま診療報酬で補填／その他〉【問7】国としての小児医療費助成制度の創設についてどのようにお考えですか。〈創設すべき（対象年齢／所得制限／一部負担金）／現状の枠組み（市町村制度）で対応すべき／その他〉【問8】有機フッ素化合物PFASに対し各国が厳しい基準値を設ける中、日本における基準値をどのようにお考えですか。〈欧州・米国並みに引き上げるべき（基準を厳しくすべき）／現状の数値で運用／その他〉【問9】「第7次エネルギー基本計画」において、従来の「原発依存度を低減する」という表現が削除され原発回帰したことについて、お考えをお聞かせください。

質問項目	政党名	公明党	国民民主党	参政党	社会民主党	自由民主党	日本維新の会	日本保守党	日本共産党	みんなでつくる党	立憲民主党	れいわ新選組
【問1】2026年度診療報酬の改定率					プラス改定 すべき (+3%程度)				プラス改定 すべき (+2%以上)		プラス改定 すべき	プラス改定 すべき
【問2】国庫負担の割合					増やす必要 あり				増やす必要 あり		その他 ^{※3}	増やす必要 あり
【問3】受診時の窓口負担					軽減すべき				軽減すべき		その他 ^{※3}	軽減すべき
【問4】OTC類似薬の保険給付					その他				今まで通り 保険で給付 すべき		その他 ^{※3}	今まで通り 保険で給付 すべき
【問5】健康保険証の新規発行停止					従来の保険 証も使い続 けられるよ うにすべき				従来の保険 証も使い続 けられるよ うにすべき		その他 ^{※3}	従来の保険 証も使い続 けられるよ うにすべき
【問6】「損税」の解決方法		無回答	無回答	無回答	課税化して ゼロ税率を 適用	無回答	無回答	無回答	課税化して ゼロ税率を 適用	無回答	その他 ^{※3}	その他 ^{※4}
【問7】国としての小児医療費助成制度の創設について					創設すべき 対象年齢： 18歳まで 所得制限： なし 一部負担金： なし				創設すべき 対象年齢： 18歳まで 所得制限： なし 一部負担金： なし		その他 ^{※3}	創設すべき 対象年齢： 18歳まで 所得制限： なし 一部負担金： なし
【問8】有機フッ素化合物PFASの基準値					欧州・米国 並みに引き 上げるべき (基準を厳し くすべき)				欧州・米国 並みに引き 上げるべき (基準を厳し くすべき)		その他 ^{※3}	欧州・米国 並みに引き 上げるべき (基準を厳し くすべき)
【問9】第7次エネルギー基本計画における、従来の「原発依存度を低減する」という表現が削除されたことについて					※1				※2		※3	※4

※1 社会民主党

問9：原発はすみやかに全廃すべし

※2 日本共産党

問9：世界有数の地震国・津波国日本で「原発回帰」することは、福島原発事故や能登半島の地震から見ても無謀です。原発は廃止すべきです。原発ゼロ、石炭火力からの撤退、再エネ導入と省エネを強力にすすめ、「脱炭素」、気候危機打開に取り組むべきだと考えます。

※3 立憲民主党

問2：医療保険制度全体の安定的な運営と格差是正のため、保険者間の負担の公平化、国民健康保険の都道府県単位化の適切な推進などを図るべきです。

問3：誰もが必要とするベーシックサービスは、必要なときにためらわずに利用できるよう、窓口などでの自己負担の適正化を目指すべきです。

問4：国民皆保険を堅持し、安定した医療保険制度をつくる観

点、誰もが必要な医療を受けられるようにする観点、医療保険財政に与える影響の観点などから検討すべきです。

問5：従来の健康保険証の新規発行を再開し、国民の不安を払拭するなど一定の条件が整うまでの間、マイナ保険証との併用を可能とすべきです。

問6：医療機関の控除対象外消費税問題を解消するため、診療報酬への補填を維持した上で、新たな税制上の措置を早期に講じます。

問7：国のナショナルミニマムとして統一的な医療費助成制度を検討すべきです。

問8：PFAS汚染問題は、生きる上で基本となる安全な水の確保の問題です。国民の健康と安全を守る立場として、汚染源特定のためにモニタリングの強化を図るとともに、広く血液検査を行い、PFASの血中濃度が高い場合に相談や支援につながる仕組みを設け、これ以上のPFAS汚

染の拡大防止と市民の不安の解消を目指します。また、PFASは多くの製品等に使用されてきたことから、関係する省庁が多く、主導的に取り組む省庁がないことから、省庁間の連絡会議などを設けるとともに、PFAS問題に政府が責任をもって取り組む体制をつくります。

問9：地域ごとの特性を生かした再生可能エネルギーを基本とする分散型エネルギー社会を構築し、原子力エネルギーに依存しない原発ゼロ社会を一日も早く実現すべきと考えます。

※4 れいわ新選組

問6：消費税は仕入れ税額控除の仕組みがきわめて複雑でありそれ自体を廃止すべきと考えます。

問9：原発事故への反省をこれ以上もなくひどいやり方できなくぐり捨てており強い怒りを覚えている。地震大国日本で原発推進はあり得ないと考える。

(標記の政党名は6月25日現在)